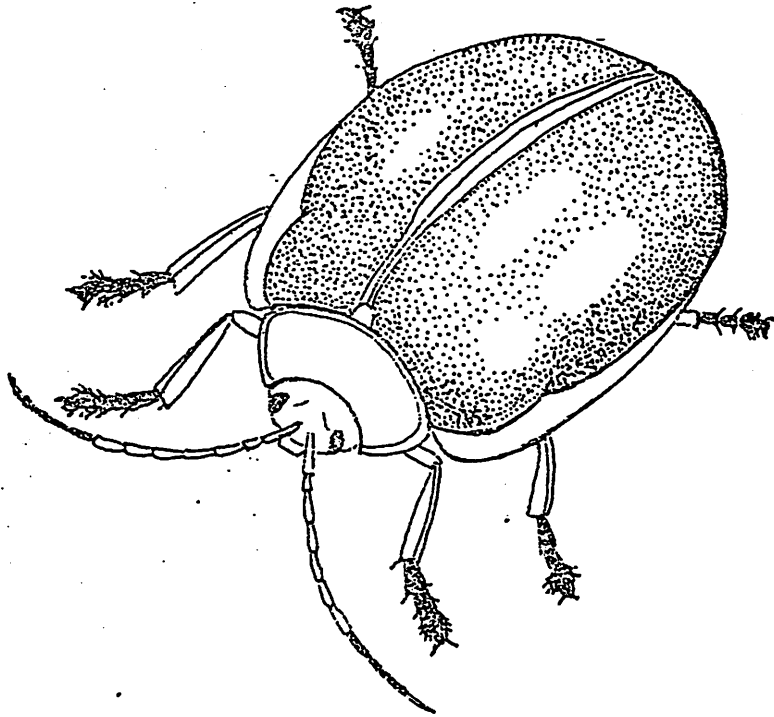


きりばむし

第1巻第1,2号



兵庫昆虫同好会

1972年12月

兵庫昆虫同好会規約

オ1条 この会は「兵庫昆虫同好会」という。

オ2条 この会は兵庫県の昆虫相を明らかにし、県下の昆虫の保護に努力することを目的とする。

オ3条 上記目的を遂行するために次のことを行う。

1. 県下の昆虫相の解明
2. 会誌「きべりはむし」の発行（年1巻2号）
3. 各種会合の開催
4. 資料の交換

オ4条 この会は昆虫を研究している人及び趣味とある人で本会の目的に賛成する人はだれでも入会できる。

オ5条 この会を運営するために世話人若干名をおく。

オ6条 会員は会を維持するため、年額500円を負担する。

投稿規約

「きべりはむし」の原稿をお願します。兵庫県内で採集された昆虫の記録は、何れでも結構です。

印刷方法は当分の間、執筆者の手書き原稿をゼロックスすることにし、用紙はB5版でケイ線のどぎるだけ薄い色で、しかも間隔が狭いものが望ましく、コピー用紙は避けて下さい。黒インキ、黒ボールペン、鉛筆は活字体で明瞭に書く、一頁にどぎるだけ密に記入して下さい。特に採集データを詳しく願います。英字（学名など）はエリート活字でタイプできるときれいです。

例えばコクヨ計算用紙を用いてHBの鉛筆で書くもかまいませんが、複製できます。また修正しやすい英字鉛筆書きはすぐれています。

原稿は辻浩介宛にお送り下さい。

私達が育ち、住んでいる兵庫県は非常に自然に恵まれた環境良好の地域である。とくに北から南にかけて複雑に変化する地質、気候、フロアに適應して沢山の昆虫が棲息している。ところが近年これらの昆虫の中には絶滅に近いかものや、あるいは数が極めて少なくなつて行くものが増えつつある。

やがて手遅れの感が生じてもおぼつかず、これらの昆虫を保護することは、昆虫を人生の友として興味を持ち、研究している者にとって最低の責任かと思われる。しかし、自然保護は単にみる地域を保護区に指定し、人々の立入りを禁止するだけではその目的が達成できるとは言えない。やはりどの地域にどんな虫がいるかをまず調査し、さらにその虫の習性や棲息状況を詳しく理解することによって、始めてその成果が向上するのではおぼつかろうか。

現在、兵庫県には2,3の地域的昆虫団体が存在しているが、全国的な組織は無く、数多くの昆虫学者や愛好者がいるにも拘らず、そのエネルギーの結集を見ることができない。また文化的、経済的にも雄飛している兵庫県に本格的な博物館がなく、個人的な努力によってのみ昆虫の採集、研究、保存が行われている。私達はこのような現状を憂い、県下の昆虫相を明らかにし、その生活史を詳細に調べることが目的として本会の設立に努めた。

当面、会員のデータを公表するために機関誌「きべりぼんし」を発行し、基礎的資料の収集に努めると共に、会の運営と円滑に行うために会員間の情報交換、県下の各昆虫団体間の連絡網に努力したい。

本会の顧問に神戸大学教授 奥谷 禎一 博士を迎えることので

またこれら、会の発展に適正な指導者を得ることは、望外の事がある。また会の運営は、当分世話人数員に任せて行おうが、後に正式に幹事等の選挙を行い、会員の総意を反映し、組織をつくりたい。会員の増加は、会の質的充実、経済面の強化にもつたがるので、知人友人等への本会入会を、お誘い頂きたい。

〔文献紹介〕

野村 鎮 著 「日本産ヒゲナガビロウドコガネ属に就て」

桐朋学報 第22号 (1972) p. 109~137

Trichoserica 属を Serica 属のシノニムとし、1新種・2新亜種・2新名を加えて、日本産18種3亜種の検索表と各種の記載、既知産地が示されている。兵庫県産として次の5種がある。

1. *Serica nigrovariata* Lewis フロホシビロウドコガネ
氷ノ山 (高橋)

2. *S. boops* Waterhouse ヒゲナガビロウドコガネ
従来、*niijimai* とされていいたものが、実は本種のことであった。原産地が摩耶山であるが、氷ノ山でも1971年7月中旬に、辻のヤマト、モモケと共に多数採集した。

3. *S. nipponica* Nomura ヤマトビロウドコガネ
氷ノ山 (辻), 六甲山

4. *S. nitididorsis opacidorsis* Nomura ^{ホソヒゲナガ}ビロウドコガネ
氷ノ山 (高橋)

5. *S. trichofemorata* Nomura モモケビロウドコガネ
氷ノ山 (辻)

辻

自然保護と昆虫採集

東京農大育種学研究所 湯浅浩史

近年來、日本の豊かな自然の破壊は空前のスピードで進み、日本列島の野生生物はかつてない激激たる滅亡の危機に直面している。現存する生物はそれぞれ過去の地史を刻みこんで生きて「証人」であり、その存続の過程には幾多の試練、変遷を受けたであろうことは論をまかさない。しかし、いかに氷河期のような厳しい環境の訪れであろうとも、それは徐々にであり、多くの生物は従来の環境に似た地帯へ移動し得るが、新しい環境に生活を適応させる時間的余裕は十分あつたに違いない。ところで、有史來の人為的は自然の破壊の速さはどうであろうか、とてもその比でははない。それが、今後「日本列島改造」による全国的な規模で加速して拡がろうとしているのは全く憂うべき見通しと云わざるを得ない。更に、ここ指摘したいのは、それ以上に日本の自然を破壊し「悪」が存在するということである。林業である。国土緑化などの面でベールをかぶっているが、その表面をいばせれば、これほどひどい自然破壊はない。戦後におけるチェーンソーと索道の利用はそれまでの林業を一変させた。昔はきりが一日がかりで切り倒れた大木でもわずかに分単位の時間で済む。しかも索道が結ばば道路が作れぬ場所でも木の運搬が可能である。この二者法により、むしろ深山は行く所なり、日本のおおべとの山がその「射程距離」に入ってしまった。そして、大規模な面における破壊が始まったのである。かく、奥西以西で最大のブナ林であつた扇の山がわずか数年で丸裸になつたのは悔

んでも悔みきれぬが、反面その明白な実証でもある。伐採量は植樹した木の成長量が追いつくはずはなく、更に、それにより悪い面は伐採後に針葉樹を植えることである。針葉樹林はヨーロッパやカナダやシベリアの例を引くまでもなく生物相は単調である。これに根から有害物質を分泌し下草となるべき植物や他の樹木の成長を阻害させるからである。植物が食弱な地に昆虫が豊富であろうはずがない。虫が少なければ鳥も少ない。獣も少ない。これに及しブナなどの落葉広葉樹林は北半球を特徴づける昆虫の群の最も多い場所である。これを皆伐して、針葉樹林にかえれば、どうして特色ある昆虫が残れようか、逃げこめる場所と絶対数さえあれば、生物はそう簡単に絶滅しない。繰返すか、平野部を除いて、かつての自然破壊は臭い。ところがそれが面に降り、しかもそのスピードがものすごく速い。安全地への逃避が間に合わない。さらに、かつての深山をひじめ逃避する場所がなくなってしまう。これと、一部が保護地として残されたとしても、蚕食されていくとすれば、集団が各地で孤立化し、他集団との交雑が不可能になる恐れが十分にある。ある哺乳類の試算では閉鎖集団では125頭以下になると、劣性有害遺伝子の集積により消滅は避けられないと言う。トキやコウノトリの例をみれば領けることである。しかも、哺乳類や鳥と異なり、ほとんどの昆虫は一年生であり、たとえば、100万匹の大集団であっても、90%不妊になると理論上は5年後に絶滅する。そのような不妊は致死に至らせる素材として、農薬、PCBをはじめ、種々の有害物質の蓄積は今更述べるまでもない。

このように自然の破壊と生物相への圧迫に対して、“虫屋”はどうか対処しているだろうか？ こういう事態に際して、虫屋のとりべき道やそのモラルは確立されているだろうか？ 残念ながら否と云わざるを得ない。趣味と言っては自我の収集欲、他人へのお世じらかしなどの欲望を満足させるための採集、その結果としてのコレクション。蝶やカミキリを何種集めたいと喜び、他人の採集品を「珍品」を一種でも多く手にしたい。そのために山の木を倒し、ドロボウ的に行方行為も平気である。さらに、最近では魚釣りなどと同じく、レジャー的になる向きも少なくなっている。“虫屋”などとは自嘲的に行方プライドを持ち、珍品ありに血眼になり、自我の欲を満足させることに熱中しているのか我々多くの現況ではどうか。世論的には、虫屋が昆虫を勝手に殺すことは許さねばならない。大抵は自然の破壊が行われているのだから、ちが殺してもかまわない——ではむしろ通用しない。“なぜ虫を採集しに行かばい”この基本的な意義の第三者が聞いてはるほどと納得できる確立と心がたの急務である。自然の荒廃の現状を虫屋の身をこまねいて傍観してははばきはばか、少くとも、自然の破壊に手をかしているという第三者の疑いの眼を、印象をぬぐうべく、各人がその意義をかかめ、虫を殺すべきである。

最近のプレートテクトニクスの発展は日本列島の地史を大に書きかえている。この屋台骨にあたるさまざまな仮説を固執するお世じら、お世じらに位み、長年の変動を身体に刻みこんだ生物をたいてはかきかき。人も含めて生物の進化は近年の遺伝子の花やかきかきめざし。発達にもかかわらず、根本的に行方具体的な解析はすべきに断片的である。しかし、将来の解明の途

はすべての生物が自身に内在していることには疑いがない。従って、出来ることならば日本のすべての生物を最小下限、現状のまゝ生かして将来へ残してゆきたい。しかし、それがむしろ、不可能に近い状況ではめて、破壊を受け、消滅する以前に記録を残したい。生活史のようは生きた材料の記録が最も急を要する。しかし、普通の乾燥標本でも正確なデータがあれば、将来必ずさまざまな分野で利用されるであろうことは疑いもない。ノギリカミギリとニセノギリ、ルリクワガタとコルリクワガタのようは別、あるいは種命名からしては種群などでいいとは誰が言い切れるのか。それらが日本列島の起源や生物の進化に重大な影響をもつ種群であるかもしれない。さらに重要なことは全生物は決して静的ではないうち、微々ではあるが変遷しているという事実がある。この推移は標本さえ残してあげれば多少とも形態上は記録できる。テントウムシの斑紋の変化率の時間的勾配はその一例であるが、これは地理的勾配と結びつき、さらに、これにより地球の温暖化との相関が示唆される。ならば、どんなに小さい“変移”も看過せざるべきである。兵庫県は瀬戸内海から日本海に亘る恵み豊かな自然を持つ。また、陸上生物の本州における地史的な南下、北上は兵庫県を経ることは難しく、位置的に重要な意義のある地域である。過去数えきれない種群がここを往来し、その一部は現在もここに生きている。その中には過去の遺存種がまだ知られていない、一つとして息吹いているかも知れない。多くの意義がわかっていくと、どんなデータでも必ず将来必要となる時がある。ルイスの時代に神戸が普通にみられた種のいかに多くが消滅したのか。

本誌の基本的なデータを収録する緑の下の持続的存在の小誌にぜひとも、兵庫の昆虫研究の中心的存在に発展することを、私共大いに期待する。

三室山のカミキリムシ

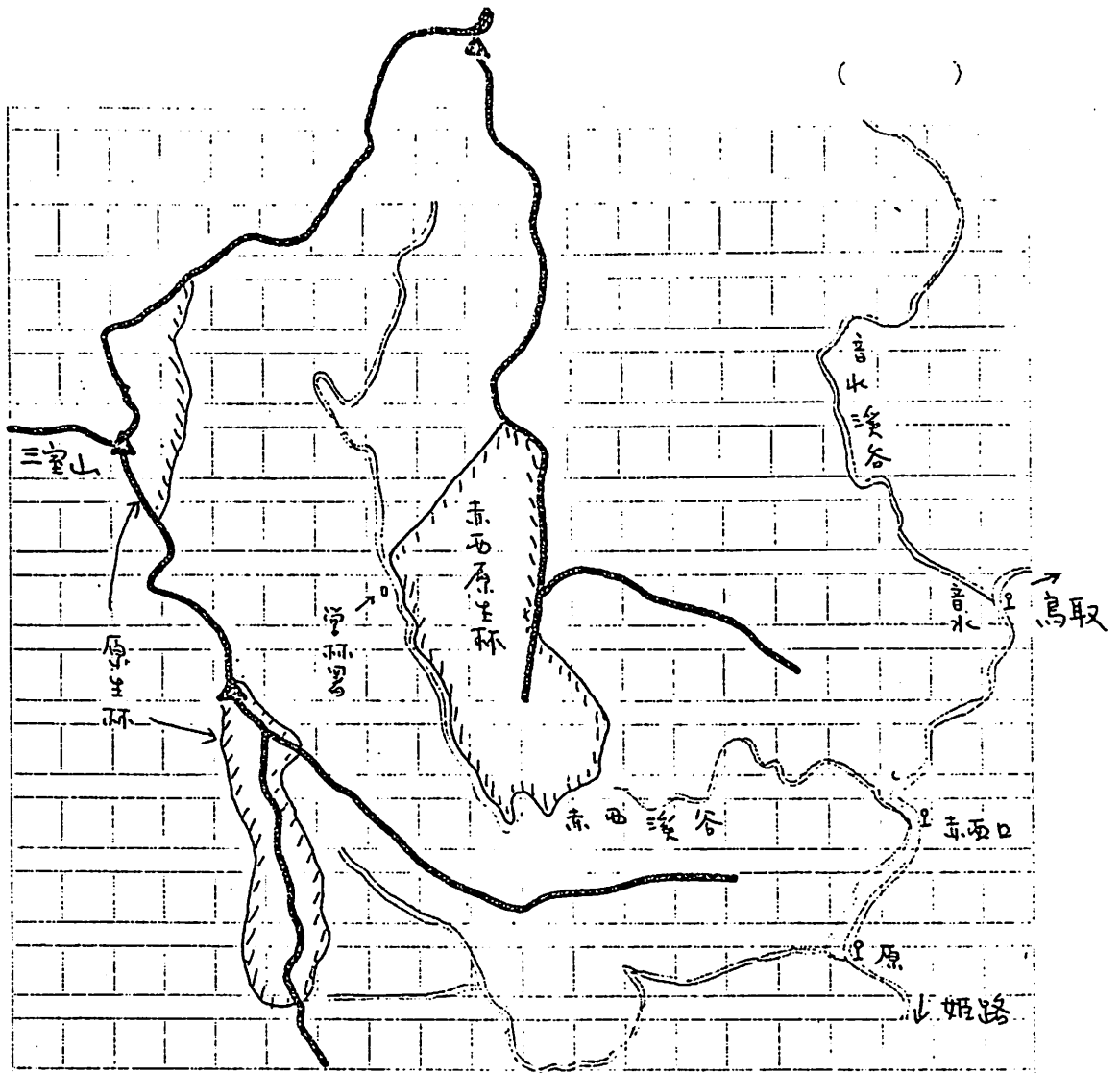
畑中 熙

兵庫県高砂市曾根町 2639. 3-203

兵庫県北西部に扇山、氷山があり、更にその南に戸倉峠を越えて三室山がある。この一帯には三室山(1358m)を中心に1000m級の三角点が集んでいす。この山の山麓には音水溪谷、赤西溪谷があり、その入口に原の部落がある。著者は三室山群のカミキリ相を知るために音水・赤西両原生林を中心に採集調査を行った。ここに、この山までの調査結果として著者の採集データを記しておく。

同定は大部分は北隆館の原色昆虫大図鑑によるが、一部は辻啓介氏に依頼した。同氏に厚く御礼申し上げる。種名及び排列順序は小島圭三・林匡夫著原色日本昆虫生態図鑑1のカミキリ編に従った。

音水・赤西原生林は毎年伐採され、年毎にその様子が変わっている。ここでは昭和47年夏の原生林の残存状態を示した。



ぶく。 但し、音水溪谷へは同様に付行か
 ず、下のどけの様子不明である。 伐採に
 従事してゐる人の話によれば、音水溪谷は冬
 期の降雪が多くて伐採作業が出来ない。 雪
 のない時期に作業を行ふ、冬期は赤西原
 原生林を伐採するに等しいと云ふ。 したが
 りに、数年内に原生林は無くなるであろう。

I. ホソカミキリ亜科 Disteniinae

ホソカミキリ族 Disteniini

1. ホソカミキリ *Distenia gracilis* (Flessig)

赤西 (1 ex., 30. III. '72.; 1 ex., 31. VII. '72); 夕方・早朝に飛来。

II. ハナカミキリ亜科 Lepturinae

カクビロハナカミキリ族 Toxotini

2. カウカネハナカミキリ *Gaurotes doris* Bates

赤西 (1 ex., 28. V. '72. トナリ花上; 1 ex., 25. VI. '72. 木上)

3. アカヒメセイルシハナカミキリ *Lemula nishimurai* Seki

赤西 (2 exs., 10. V. '70. カエデ花上; 1 ex., 21. V. '72. 木上)

原の3種類に比べてPが少し。

4. ヒメセイルシハナカミキリ *Lemula refithorax* Pic

赤西 (11 exs., 10. V. '70.; 4 exs., 25. IV. '71.; 1 ex., 21. V. '72)

原 (1 ex., 2. V. '71). カエデ花上に多い。

5. キバネセイルシハナカミキリ *Lemula decipiens* Bates

赤西 (40 exs., 10. V. '70. カエデ花上; 1 ex., 31. V. '70. カマツカ

花上; 3 exs., 25. IV. '71). カエデ・カマツカ花上には多く見られる。

6. ヒナリハナカミキリ *Acmaeops minuta* (Gebler)

赤西 (4 exs., 25. IV. '71. 木上カマツカ・カエデ花上; 17 exs.,

1. V. '70.; 3 exs., 31. V. '70. カマツカ花上). 原 (1 ex., 2. V. '71)

7. =セヨコモノヒナトカミキリ *Pidonia simillima* Ohbayashi et Hayashi
 音水 (1♂1♀, 8.VI.'69). 赤西 (1ex., 17.V.'71 カエテカエ上
 9♂4♀, 28.V.'70 カマツカカエ上). 311。

8. セスジヒナトカミキリ *Pidonia amentata* (Bates)
 音水 (4♂5♀, 8.VI.'69). 赤西 (2exs., 1.V.'70 カエテカエ上
 38exs., 28.V.'70 カマツカカエ上).

9. ミワヒナトカミキリ *Pidonia miwai* (Matsushita)
 音水 (5♂5♀, 8.VI.'69). 赤西 (1♀, 17.V.'71; 3♂2♀
 21.V.'72; 2♂, 28.V.'70 カマツカカエ上).

10. (ヨフホシヒナトカミキリ) *Pidonia puziloi* (Solsky)
 (フタオヒナトカミキリ)
 音水 (9exs., 8.VI.'69). 赤西 (3exs., 25.VI.'71 ナカカキ
 カエ上; 1ex., 17.V.'71 コマキ カエテ サシヨウカエ上 1=311.)

11. ヤマヒナトカミキリ *Pidonia debilis* (Kraatz)
 音水 (1ex., 18.V.'69; 1ex., 6.VII.'69). 赤西 (2ex.,
 21.V.'72; 13exs., 31.V.'70 カマツカカエ上).

12. ヤマトヒナトカミキリ *Pidonia yamato* Hayashi et Mizuno
 赤西 (1♂1♀, 28.V.'70 カマツカカエ上). 1971, 1972年
 東京大学昆虫学研究所, 1=。 極小な少いよす。

13. ナカカキヒナトカミキリ *Pidonia signifera* (Bates)
 音水 (2♂, 8.VI.'69). 赤西 (1ex., 1.V.'71 カエテカエ上;

22 exs., 23.V.'71 カマツカ花上; 2 exs., 31.V.'70 カマツカ
花上)。エヤハネの紋に変化あり。一見ニッポウヒキイ
ト見間違ふ個体あり。カマツカ花上に多し。

✓ 14. キハリクヒキイナカミキリ *Pidonia discoidalis* (Pic)

音水 (1♀, 18.V.'69; 1♀, 24.VI.'69)。赤西 (1♀, 30.VI.'72
3 exs., 21.V.'72; 1♂, 28.V.'70 カマツカ花上)。普通。

✓ 15. オスヒキイナカミキリ *Pidonia grallatrix* (Bates)

音水 (2♂, 18.V.'69; 1♂, 8.VI.'69)。赤西 (8 exs., 21.V.'72
4 exs., 31.V.'70 カマツカ花上; 1 ex., 18.VII.'71 ノリウツキ
花上)。カマツカ花上に多し。

Lepturini

16. ヤハネイナカミキリ *Anoplodera misella* (Fates)

音水 (7 exs., 6.VII.'69)。赤西 (1 ex., 25.VI.'72; 1 ex.,
18.VII.'71)。原 (4 exs., 27.VI.'71)。多し。

17. ミヤマクヒキイナカミキリ *Anoplodera excavata* (Bates)

赤西 (1 ex., 28.V.'72; 2 exs., 18.VII.'71)。普通。

18. ミヤマウリイナカミキリ *Anoplodera azumensis* (Matsushita et
Tamanuki)

赤西 (4 exs., 10.V.'70; 2 exs., 1.V.'71)。ヤマシ
カエテ。ヒハカエテ等々得られぬが少し。

19. アカヒナカミキリ *Corymbia succedanea* (Lewis)

赤西 (2 exs., 30.VII.'72; 2 exs., 6.VIII.'72)。普通に見られず。

20. ツヤトシハナカミキリ *Marthaleptura scotodes* (Bates)

音水 (18. 8. ~~VI.~~ '69). 赤西 (3 exs., 28. V. '72 ; 1 ex.,
11. VII. '71). よくはな。

21. ヤマトキモノハナカミキリ *Judolia japonica* (Tamanuki)

赤西 (1 ♀, 2. VII. '72 ノリウツギ花上)。この採集例では、ウリの
花は盛りを過ぎてより落下しやすい状態であった。稀。

22. マウカクハナカミキリ *Judolia cometes* Bates

赤西 (1 ex., 18. VII. '71 ノリウツギ花上)。少。

23. ヒゲジロハナカミキリ *Japanostrangalia dentatipennis* (Pic)

赤西 (2 exs., 18. VII. '71 ; 1 ex., 31. VII. '72 ノリウツギ花上)
よくはな。

24. クロスジハナカミキリ *Eustrangalis distenoides* Bates

赤西 (1 ex., 10. V. '70 カエデ花上)。稀。

25. アオハシハナカミキリ *Strangalomorpha tenuis* Solsky

音水 (1 ex., 8. VI. '69)。少。

26. シンクハナカミキリ *Parastrangalis nymphula* (Bates)

赤西 (2 exs., 21. V. '72 ; 1 ex., 30. VII. '72)。稀 (1 ex.,
27. VI. '71)。少。

27. シンクハナカミキリ *Parastrangalis lesnei* (Pic)

赤西 (3 ♀, 9. VII. '72 ノリウツギ花上)。少。

28. タテジマハナカミキリ *Parastrangalis shikokensis* (Matsushita)

赤西 (1 ex., 25. VII. '72 ; 1 ex., 27. VII. '71 ; 1 ex., 2. VII. '72 ;
1 ex., 18. VII. '71) (リウツキ花上)。 少い。

29. ヨツスジハナカミキリ *Leptura ochraceofasciata* (Motschulsky)

音水 (3 exs., 6. VII. '69) 。 赤西 (2 exs., 2. VII. '72 ; 4 exs.,
18. VII. '71) (リウツキ花上)。 多し。

30. ノコハナカミキリ *Leptura aethiops* Foda

音水 (1 ex., 18. V. '69) 。 赤西 (1 ex., 28. V. '70 カマツカ花上
1 ex., 31. V. '70 小うがらミ花上 ; 1 ex., 11. VII. '71) 。 普通に見えぬ。
原 (1 ex., 27. VI. '71 ; 1 ex., 5. VII. '71) 。

31. ツマノハナカミキリ *Leptura arcuata* Panzer

赤西 (1 ex., 28. V. '70 ; 2 exs., 25. VI. '72 ; 1 ex., 31. VII.
'72) (リウツキ花上)。 普通に見えぬ。

32. フタスジハナカミキリ *Nakanea vicaria* (Bates)

赤西 (5 exs., 18. VII. '71 ; 1 ex., 11. VII. '71 ; 2 exs.,
30. VII. '72) 。 リウツキ花上で得られ、²多し。 少くは Ta...。

33. オオヨツスジハナカミキリ *Macroleptura regalis* (Bates)

赤西 (1♂1♀, 30. VII. '72 ; 1♀, 6. VIII. '72) 。 各はリウツキ
花上に多く、²少くは夕方伐採木上に見えぬ。

34. ミヤマホソハナカミキリ *Strangalia contracta* Bates

赤西 (3♀, 25.VI.'72 ; 1♀, 30.VI.'72)。各蜂の腹に本種にて
多い。 原 (3ex., 27.VI.'71 ; 1ex., 15.VII.'71)。

35. ハコネホソハナカミキリ *Strangalia Hakonensis* Matsushita

赤西 (1♂, 1♀, VII.'71)。同時に同属集したミヤマホソハナカミキリ 18ex
の中に本種が1頭だけ見出された。 少ない。

36. ホソハナカミキリ *Strangalia hosohana* Ohbayashi

赤西 (1ex., 28.V.'70)。 少ない。

III. カミキリ亜科 *Cerambycinae*

トゲトゲトゲカミキリ族 *Phoracanthini*

37. トゲトゲカミキリ *Allotraexus sphaerioninus* Bates

赤西 (9ex., 31.V.'70, 17カウミツヒ 1ex., 5.VII.'71
1ex., 18.VII.'71)。 多く採れた。

ヒメカミキリ族 *Callidiopini*

38. ヨツボシカミキリ *Stenogrinum quadrinotatum* Bates

赤西 (1ex., 11.VII.'71)。 少ない。

39. アカイロカミキリ *Stenodryas clavigera* Bates

原 (1ex., 5.VII.'71 ヲツヒ)。 少ない。

アカイロカミキリ族 *Obrini*

40. シガオメカミキリ *Stenhomalus takaosanus* Ohbayashi

赤西 (1ex., 25.IV.'71 下ノカミキリ 1ex., 1.V.'71 カミキリ)

ヒゲナガコバネカミキリ科 Molorchini

41. コボトジヒゲナガコバネカミキリ Molorchus kobotokensis Ohbayash

赤西 (1♀, 1.V.'70 カエデ花上; 1♂1♀, 10.V.'70 カエデ花上;
2♂2♀, 28.V.'70 カマツカ花上; 1♂1♀, 1.V.'71 カエデ花上;
1♂, 17.V.'71 コマキ花上)。1972年3月には1頭を採集出来
た。同月には別の個体の標本が採集された。

42. コジマヒゲナガコバネカミキリ Molorchus kojimai (Matsushita)

赤西 (1♂1♀, 28.V.'70 カマツカ花上; 1♀, 1.V.'71 カエデ花上
2♂1♀, 30.V.'72 カエデ花上; 1♂1♀, 21.V.'72 カマツカ花上)
前種とほぼ同一(1972年3月)に採集された。最もよく採集されたのは
当地に採集された以外に他の標本が少い。

43. ナジヒゲナガコバネカミキリ Molorchus gracilis Hayashi

赤西 (1♂, 1.V.'71 カエデ花上)。得られた個体は一見して
本種とよく似ているが、詳細には観察して kojimai に似ている
ところ。しかし、触角の第3節と第4節の長さの比が本種と
本種とよく似て判断された。kojimai に近いのは、第3節の
長さが、これは第4節の3倍以上に長い。等。

44. ウスグロヒゲナガコバネカミキリ Molorchus fuscipennis Hayashi

赤西 (1♀, 1.V.'70 カエデ花上; 1♂, 10.V.'70 カエデ花上;
1♂, 28.V.'70 カマツカ花上)。本種も同様に別の個体

数々の種が採られた。1971.2年度 芝に7種採集された。

ウスバカミキリ 科 Pyrestini

45. ウスバカミキリ *Pyrestes haematicus* Pascoe

音水 (17 exs., 20. VII. ~~70~~⁶⁹)、リウツキ花上)。音水において

同時期に幼虫の月齢は6²、赤西においては得ていない。

ウリホシカミキリ 科 Compsocerini

46. ウリホシカミキリ *Rosalia Batesi* Harold

赤西 (4 exs., 18. VII. '71; 2 exs., 6. VIII. '72)。成幼虫上は

多い。原 (2 exs., 2 exs., 5. VII. '71; 2 exs., 11. VII. '71)

アオカミキリ 科 Callichromini

47. ミドリカミキリ *Leontium virde* Thomson

音水 (1 ex., 6. VII. '69)。赤西 (1 ex., 13. VI. '71; 1 ex., 18. VII. '71)

原 (1 ex., 27. VI. '71)。花上、成幼虫上は多い。

48. アヲアオカミキリ *Chloridolum thaliodes* Bates

赤西 (4 exs., 29. VII. '72; 2 exs., 6. VIII. '72)。本種は

あの種の立木 (樹木の名前を知らず) 及び成幼虫上は集

習性を得ず、この木で見つけられたのは幼虫の幼体部の子集が

可能であり、上述の採集品は同一木上で得られたものである。

又立木は直立 (垂直) の木ではなくて、余りぬにた、ては

それに集まるように思われる。(樹木はサワグルミに似ている)。

スギカミキリ 族 Callidiini

49. ヒメスギカミキリ Palaeocallidium rufipenne (Motschulsky)

赤西 (161号, 2.V.'71) スギ木上 ; 4ex. 17.V.'71 ; 1ex. 23.V.'71)

50. シロオヒカミキリ Phymatodes albicinctus Bates

喜水 (1ex., 8.VI.'69). 赤西 (2ex., 28.V.'72 木上)
少い。

トウカミキリ 族 Clytini

51. ^{=イシマ} トウカミキリ Xylotrechus emaciatus Bates

赤西 (4ex., 2.VII.'72 ; 2ex., 16.VIII.'72). 伐跡木
上に普通に見られる。

52. ツマキトウカミキリ Xylotrechus clarinus Bates

喜水 (1ex., 24.VI.'69). 赤西 (1ex., 18.VI.'71).
前年種よりかなり少い。

53. ウスヒトウカミキリ Xylotrechus cuneipennis (Kraatz)

赤西 (1ex., 25.VI.'72 ; 2ex., 6.VIII.'72).
伐跡木上に普通。

54. シラケトウカミキリ Clytus melænus Bates

赤西 (1ex., 28.V.'72 ; 5ex., 2.VII.'72).
伐跡木上に普通。

55. アキトウカミキリ *Clytus axuripilis* Bates

赤西 (2 exs., 24.V.'72 カマツカ花上; 1 ex., 28.V.'70

イワカウミ花上; 2 exs., 28.V.'72)。原 (1 ex., 2.V.

'71 カエデ花上)。少い。

56. ヤマトニホトビトウカミキリ *Kazuoclytus lautoides* (Hayashi)

赤西 (1 ex., 30.IV.'72)。ニホトビトウのニホトビトウ

た。稀。

57. キスビトウカミキリ *Cyrtoclytus caproides* (Bates)

赤西 (1 ex., 27.VI.'71; 2 exs., 18.VII.'71)。普通。

原 (2 exs., 27.VI.'71)。

58. エダリトウカミキリ *Chlorophorus japonicus* (Chevrolat)

清水 (1 ex., 8.VI.'69; 1 ex., 6.VII.'69)。赤西 (1 ex.,

13.VI.'71; 5 exs., 30.VII.'72)。原 (5 exs., 27.VI.'71

2 exs., 5.VII.'71)。極めて多い。

59. フタホトビトウカミキリ *Chlorophorus muscosus* (Bates)

清水 (1 ex., 6.VII.'69)。赤西 (1 ex., 2.VII.'72; 5 exs.,

18.VII.'71) リウウギ花上)。多い。

60. ホソトウカミキリ *Chlorophorus xeniscus* (Bates)

清水 (33 exs., 6.VII.'69) リウウギ花上)。赤西 (1 ex., 27.VI.

'71; 1 ex., 18.VII.'71)。清水での分布は、高土

2m位のすりあてに本種が多数採集された。赤西で
普通に見られる。

61. トゲクダトウカミヤリ *Demonax transilis* Bates

赤西 (1 ex., 1. V. '71 カエテカエ ; 14 exs., 28. V. '70 カマ
ツカカエ ; 1 ex., 13. VI. '71)。普通に見られる。

原 (3 exs., 2. V. '71 カエテカエ ; 2 exs., 29. VI. '71)。

62. キイロトウカミヤリ *Grammographus notabilis* (Pascoe)

齋水 (3 exs., 6. VII. '69)。赤西 (1 ex., 13. VI. '71 ;
2 exs., 27. VI. '71)。原 (2 exs., 29. VI. '71 ; 2 exs.,
5. VII. '71)。T=木上にて採集された。

63. ヒメグサトウカミヤリ *Chlorophorus diminutus* (Bates)

赤西 (17 exs.; 1. V. '70 カエテカエ ; 3 exs., 28. V. '70
カマツカカエ)。原 (1 ex., 2. V. '71 カエテカエ)。

カエテカマツカカエに採集された。

64. トウキヨウトウカミヤリ *Chlorophorus yedoensis* (Kano)

赤西 (1 ex., 2. V. '71 カエテカエ)。稀。

65. トカリバアカネトウカミヤリ *Anaglyptus niponensis* Bates

赤西 (3 exs., 30. IV. '72 カエテカエ ; 1 ex., 31. V. '70
イワガラミカエ ; 1 ex., 28. V. '70 カマツカカエ)。

普通に見られる。

66. シュトウカミキリ *Paraclytus excultus* Bates

音水 (1 ex., 8. VII. '69). 赤西 (1 ex., 30. IV. '72 花上, 2 exs., 17. V. '71 サンショウ花上; 1 ex., 31. V. '70 カマツカ花上). 普通に見られる。

バ = カミキリ 族 *Stenaspini*

67. バ = カミキリ *Purpuricenus temmincki* Guerin-Meneville

音水 (1 ex., 6. VII. '69). 原 (1 ex., 27. VI. '71) 以外に少い。

68. ハリゴロバ = カミキリ *Purpuricenus spectabilis* Motschulsky

赤西 (1 ex., 31. V. '70; 1 ex., 28. V. '72). 少い。

ホムカミキリ 族 *Cleomenini*

69. ホムカミキリ *Dere thoracica* White

赤西 (3 exs., 10. V. '70; 3 exs., 13. VI. '71). 原 (2 exs. 2. V. '71; 1 ex., 27. VI. '71). 少い。

70. タキグサモモアトホリカミキリ *Cleomenes takiguchii* Ohbayashi

赤西 (3 exs., 18. VII. '71 リラツキ花上; 1 ex., 30. VII. '72 リラツキ花上). 少い。

IV. フトカミキリ 亜科 *Lamiinae*

ゴマフカミキリ 族 *Mesosini*

71. ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis* Bates

()

赤西 (2 exs., 9. VII. '72 ; 2 exs., 18. VII. '71). 枯木上にて

普通に見えぬ。

72. タテスシゴマツカミキリ Mesosa senilis Bates

赤西 (1 ex., 5. VII. '71). 枯木上にて得られ、¹幼虫は²幼虫より大。

73. カタシロコマツカミキリ Mesosa hirsuta Bates

赤西 (2 exs., 30. VII. '72). マカ 伐採木近くに飛来した。

ニラホシサビカミキリ 科 Apomecynini

74. シタシロコマツカミキリ Asaperda agapanthina Bates

赤西 (1 ex., 28. V. '72). 原 (2 exs., 27. VI. '71).

75. キウスイマドマツカミキリ Asaperda rufipes Bates

赤西 (2 exs., 21. V. '72 ; 2 exs., 28. V. '72). 多。

サビカミキリ 科 Pteropliini

76. トカシロオビサビカミキリ Pterolophia caudata (Bates)

赤西 (1 ex., 5. VII. '71 ; 1 ex., 18. VII. '71). 原 (1 ex.,

5. VII. '71). 普通に見えぬ (枯木上)。

77. ヒメナカサビカミキリ Pterolophia leiopodina (Bates)

赤西 (1 ex., 28. V. '70 ; 16 17, 30. VII. '72). 伐採木上にて

多。

78. エリサビカミキリ Pterolophia japonica Breunig

赤西 (1 ex., 25. VI. '72). 多。

79. アトジロサビカミキリ *Pterophia zonata* (Bates)

赤西 (1 ex., 30. VII. '72). 幼体数が多い。

80. アトモンサビカミキリ *Pterolophia riggida* (Bates)

香木 (1 ex., 8. VI. '69; 1 ex., 6. VII. '69). 赤西 (2 ex.,

10. V. '70; 1 ex., 30. VII. '72). 原 (1 ex., 27. VI. '71).

幼体数にかなり多い。

81. ナカシロサビカミキリ *Pterolophia jugosa* (Bates)

赤西 (1 ex., 28. VI. '72). かなり多い。

82. シロサビカミキリ *Mesosella simiola* Bates

赤西 (1 ex., 21. V. '72; 2 ex., 9. VII. '72). 幼体数に

非常に多い。

ヒゲナガカコフヤハスカミキリ 科 *Phrissomini*

83. ヒメコフヤハスカミキリ *Parechthistatus gibber* (Bates)

赤西 (2♂1♀, 21. V. '72). 枯木上で得られた。

ヒゲナガカミキリ 科 *Agniini*

84. キブシカミキリ *Psacotha hilaris* (Pascoe)

赤西 (3 ex., 5. VII. '71; 1 ex., 30. VII. '72). 枯木上で得

られた。

85. コマダウカミキリ *Anoplophora malasiaca* (Thomson)

原 (1 ex., 11. VII. '71). 幼体。

86. ヤハスカミキリ Uraecha bimaculata Thomson
赤西 (1 ex., 5. VII. '71 ; 1 ex., 6. VIII. '72 枯木上)。多。

87. エキチカカミキリ Monochamus subfasciatus Bates
赤西 (2 exs., 28. V. '72 ; 1 ex., 30. VII. '72)。多。
原 (1 ex., 27. VI. '71)。

88. エロウトカミキリ Acalolepta fraudatorix (Bates)
赤西 (1 ex., 6. VIII. '72)。多。

エチチカゴマツカミキリ 類 Ancyronotini
89. エチチカゴマツカミキリ Palimna liturata (Bates)
赤西 (4 exs., 25. VI. '72)。普通に見られ (伐採木上)。

コブエチカミキリ 類 Rhodopinini
90. トイカミキリ Doiuis-divaricatus (Bates)
青木 (1 ex., 18. V. '69)。赤西 (1 ex., 28. V. '72)。多。

91. エトオエアウチカミキリ Rhopaloscelis unifasciatus Bless
赤西 (2 exs., 28. V. '72 ; 1 ex., 2. VIII. '72)。伐採木上。
普通に見られ。

92. フタオビアサゲカミキリ Rhopaloscelis bifasciatus Kraatz
赤西 (1 ex., 30. VII. '72)。細い枯枝上で得た。4年。

93. シロオビチビカミキリ Sybrodiboma subfasciata (Bates)
赤西 (1 ex., 25. VI. '72 ; 3 exs., 6. VIII. '72)。多。

ヤマナラシ) モモアトカミキリ 科 Acanthoderini

94. コイシモモアトカミキリ *Callapoecus guttatus* Bates

赤西 (1 ex., 6. VII. '72). 伐採木上で得られた幼虫。

95. トケムカミキリ *Eryssamena saperdina* Bates

赤西 (1 ex., 2. VII. '72; 3 ex., 30. VII. '72). 伐採木上に多い。

96. コマダウモモアトカミキリ *Leiopus stillatus* (Bates)

赤西 (1 ex., 25. VI. '72; 2 ex., 30. VII. '72). 伐採木上に多い。

97. カロアケシカミキリ *Exocentrus galloisi* Matsushita

赤西 (1 ex., 30. VII. '72). 細い枯枝上で得られた幼虫。

98. アトモマルケシカミキリ *Exocentrus lineatus* Bates

赤西 (18 1♀, 25. VI. '72; 1 ex., 30. VII. '72). 普通

99. キッコウモケシカミキリ *Exocentrus testudineus* Matsushita

赤西 (3 ex., 25. VI. '72). 細い枯枝上に多い。

100. シロオビコマアトカミキリ *Exocentrus guttulatus* Bates

赤西 (1 ex., 2. VII. '72; 1 ex., 30. VII. '72). 枯木上に普通。

トホシカミキリ 科 Saperdini

101. キクニカミキリ *Menesia sulphurata* (Gebler)

赤西 (4 ex., 2. V. '72; 4 ex., 25. VI. '72). 枯木上に

伐採木上に 普通。

102. ニセシロホシカミキリ *Pareutetrappa simulans* Bates

音水 (1819, 20.VII. '69). 少い。

103. カスカキエンカミキリ *Paramenesia kasugensis* (Sek¹ et Kobayashi)

赤西 (1ex, 25.VI. '72). 伐跡等ホエで得られ少い。

104. ラミーカーミキリ *Paraglenea fortunei* Saunders

赤西 (1ex, 30.VII. '72; 1ex, 6.VIII. '72). 普通。

105. イニアオカミキリ *Eutetrappa chrysochloris* Bates

赤西 (1ex, 30.VII. '72; 1ex, 6.VIII. '72). 下草上

で見られ少い。 少い。

106. ヤツメカミキリ *Eutetrappa ocelota* Bates

音水 (1ex, 24.VI. '69). 少い。

107. シラホシカミキリ *Glenea relictata* Pascoe

音水 (1ex, 6.VII. '69). 赤西 (1ex, 25.VI. '72; 1ex, 6.VIII. '72). 普通に見られ。

108. ヘリウツリゴカミキリ *Nupserha marginella* (Bates)

音水 (1ex, 6.VII. '69). 赤西 (1ex, 25.VI. '72; 1ex, 18.VII. '71). 普通。

109. ホソ(キ)リゴカミキリ *Oberea inclusa* Pascoe subsp. *infranigrescens* Breuning

赤西 (1ex, 5.VII. '71).

110. ニセリゴカミキリ *Oberea mixta* Bates

赤西 (1ex, 5.VII. '71).

III. ヨツキナシカミキリ *Epigleæna comes* Bates

音水 (3 ex., 29. VI. '70). 赤西 (1 ex., 25. VI. '72).

(短報) 氷ノ山の甲虫数種について 辻 啓介

1. *Zeugophora annulata* Baly フモンナガハムシ

2 exs. 6. V. 1972 K. Tsuji

扇ノ山, 氷ノ山から記録されているが、珍しい種である。

2. *Lilioceris leuisci* Jacoby レイスクビナガハムシ

6 exs. 11. VI. 1972 K. T.

県下では扇ノ山, 氷ノ山, 音水に分布するが数ばかり。

3. *Cassida erudita* Baly シドリカメノコハムシ

1 ex. 16. VII. 1971 K. T. 兵庫県初記録

4. *Cassida vibex* Linné セスジカメノコハムシ

1 ex. 11. VI. 1972 K. T. 兵庫県初記録

4, 5 はアザミから採集した。

5. *Cassida rubiginosa* Müller アオカメノコハムシ

1 ex. 6. V. 1972 K. T.

4 exs. 10~12. VI. 1972 K. T.

6. *Cionus latefasciatus* Voss フロネビシロクマザウ

1 ex. 11. VI. 1972 K. T.

大田原にはよくと周囲に分布していることにはたがひがあるが本州初記録。

1972年度 氷ノ山 カミキリムシ採集記録

辻 啓介, 遊磨正秀, 畑中 熙, 森脇久著

氷ノ山産カミキリについては、辻が兵庫生物 6(3), 244, 1972に121種をまとめて記録したが、今後さらに多くの種が追加されることも推定している。1972年度には著者らが4回にわたり調査におもむき、兵庫県産記録種7種を含む108種のカミキリムシを採集することにできた。

ほかでもヒラヤマコブハナカミキリは中国山地で初めての採集記録で現在分布の西限とされている。その他ハコネホリ, シュウジノコ, キバネアラゲ, フリチビ, ハイロツノフクビ, フライロチビケブカの6種は兵庫県から初めての記録である。

氷ノ山で初めての種としては テツイロハナ, カラカネハナ, アカイロニセハムシハナ, ピックニセハムシハナ, ヒメハナ, チビハナ, カタキハナ, ヘリウスハナ, フタスジハナ, *Molorchus* sp., ヒメスキ, シロオビ, トビイロ, キンケトラ, ヒメクロトラ, スギノアカネトラ, シロトラ, ヨコヤマトラ, コブスジサビ, フワサビ, シラオビゴマフケシ, ヤツメ, イフシキキモンの23種である。

また、従来記録されてはいるが、ムネホシシロ, フモノスモンサビ, ラミーなどが採集されたことも興味深い。

これぞ氷ノ山から採集されたカミキリムシは151種とかなりの数である。ルリハナ, ハネビロハナ, マフシタヒメハナ, タカオメダカ, トウキョウトラ, ツマキトラなども採集可能な種は多い。

以下に採集されたカミキリのリストと採集データを記しておく。データは採集日, 頭数, 採集者頭文字の順である。

(辻)

5月3日～6日 採集者 辻

1. *Gaurotes doris* BATES カラカネハナカミキリ
6-2 exs. 木
2. *Acmaeops minuta* GEBLER ヒナリハナカミキリ
3-16 exs, 4-2 exs, 5-2 exs, 6-7 exs. カエテ'ほか各種花上
3. *Lemula decipiens* BATES キバネ=セハムシハナカミキリ
3-4 exs., 5-1 ex., 6-11 exs. カエテ'
4. *Pidonia amentata* BATES セスジヒメハナカミキリ
3-3 exs., 6-27 exs., カエテ', サフラ花上
5. *Grammoptera chalybeella* BATES ツビハナカミキリ
6-2 exs. カエテ'
6. *Molorchus* sp.
5-1 ex. カエテ'
7. *Palaeocallidium rufipenne* MOTSCHULSKY ヒメスギカミキリ
5-1 ex. 木
8. *Clytus auripilis* BATES キンケトラカミキリ
6-4 exs. ケヤキ
9. *Demonax transilis* BATES トゲヒゲトラカミキリ
6-3 exs. カエテ'
10. *Chlorophorus diminutus* BATES ヒメクロトラカミキリ
6-1 ex. カエテ'
11. *Anaglyptus subfasciatus* PIC スギアカネトラカミキリ
6-1 ex. カエテ'
12. *Dere thoracica* WHITE ホタルカミキリ
3-4 exs., 6-12 exs.
13. *Pterolophia rigida* BATES アトモ=サビカミキリ
4-1 ex., 6-4 exs.

5月20, 21日 採集者 遊磨

1. *Lemula nishimurai* SEKI et KOBAYASHI アカイロ=セハムシハナ
20, 21-2 exs. ミズキ カミキリ
2. *Lemula decipiens* BATES キバネ=セハムシハナカミキリ
21-2 exs. ミズキ
3. *Acmaeops minuta* GEBLER ヒナリハナカミキリ
20, 21-6 exs. ミズキ
4. *Pidonia puziloi* SOLSKY フタオビノミハナカミキリ
20-2 exs. タ=ウツキ
5. *Pidonia miwai* MATSUSHITA ミワヒメハナカミキリ
21-3 exs.
6. *Pidonia amentata* BATES セスジヒメハナカミキリ
20, 21-12 exs. ミズキ
7. *Pidonia signifera* BATES ナガバヒメハナカミキリ
20, 21-5 exs. ミズキ, タ=ウツキ
8. *Pidonia muneaka* TAMANUKI ムネアカヒメハナカミキリ
20, 21-2 exs. ミズキ
9. *Pidonia debilis* KRAATZ ナヤイロヒメハナカミキリ
21-2 exs. タ=ウツキ

10. *Grammoptera chalybeella* BATES ナビハナカミキリ
21-3 exs. ミズキ
11. *Strangalomorpha tenuis* SOLSKY アオバホリハナカミキリ
21-1 ex. ミズキ
12. *Phymatodes albicinctus* BATES シロオビカミキリ
20-1 ex. ケヤキの枯木(?). 裾足
13. *Demonax transilis* BATES トゲヒゲトラカミキリ
21-2 exs. ミズキ
14. *Anaglyptus subfasciatus* PIC スギノアカネトラカミキリ
21-1 ex. ミズキ
15. *Paraclytus excultis* BATES シロトラカミキリ
20-1 ex. ミズキ
16. *Dere thoracica* WHITE ホタルカミキリ
20, 21-3 exs.
17. *Pterolophia rigida* BATES アトモンサビカミキリ
20-1 ex. フジ
18. *Parechthistatus gibber* BATES ヒメコブヤハズカミキリ
20-1 ex. 薪

6月10日~12日 採集者 辻, 遊磨, 畑中, 森脇

1. *Encyclops olivacea* BATES テツイロハナカミキリ
11-1 ex. H.M. サワフタキ
2. *Pyrotrichus bicolor* OHBAYASHI ヒラヤマコブハナカミキリ
10-1 female H.H. 枯木, 頂上付近
3. *Toxotinus reini* HEYDEN モモグロハナカミキリ
10-1 ex. K.T., 11-1 ex. M.Y., 1 ex. K.T., 2 exs. H.H.
4. *Lemula nishimurai* SEKI et KOBAYASHI アカイロニセハムシハナカミキリ
10-2 exs. H.H., 11-1 ex. K.T., 1 ex. M.Y. ヤブデマリ, サワフタキ
5. *Lemula rufithorax* PIC ヒメコブニセハムシハナカミキリ
11-1 ex. K.T. 米ノ山 越え
6. *Lemula decipiens* BATES キバネニセハムシハナカミキリ
10-1 ex. H.H., 11-1 ex. K.T., 2 exs. H.M., 12-7 exs. K.T.
7. *Acmaeopus minuta* GEBLER ヒナリハナカミキリ
11-2 exs. K.T., 1 ex. M.Y., 12-1 ex. K.T.
8. *Pidonia puziloi* SOLSKY フタオビヒメハナカミキリ
11-13 exs. K.T.
9. *Pidonia simillima* OHBAYASHI et HAYASHI ニセヨコモンヒメカミキリ
10-2 exs. H.H., 12-1 ex. K.T.
10. *Pidonia amentata* BATES セスシヒメハナカミキリ
10-2 ex. H.H., 11-4 exs. K.T., 1 ex. M.Y., 12-6 exs. K.T.
11. *Pidonia miwai* MATSUSHITA ミワヒメハナカミキリ
10-3 exs. H.H., 11-4 exs. K.T., 1 ex. M.Y., 12-6 exs. K.T.
12. *Pidonia signifera* BATES ナガバヒメハナカミキリ
11-7 exs. K.T.
13. *Pidonia mutata* BATES ヒメハナカミキリ
11-3 exs. H.H., 1 ex. K.T.

14. *Pidonia muneaka* TAMANUKI ムネアカヒメコミキリ
10-lex. H.H., 11-2exs. K.T., 12-2exs. K.T.
15. *Pidonia grallatrix* BATES オオヒメハナカミキリ
11-lex. K.T. 栗尾根。クニナサワフタキ"花上
16. *Pidonia debilis* KRAATZ ナヤイロヒメハナカミキリ
10-lex. H.H., 11-5exs. K.T., 12-8exs. K.T.
17. *Pyrrhona laeticolor* BATES ヘリウスハナカミキリ
10-lex. H.H., 11-lex. K.T. クニナサワフタキ"
18. *Grammoptera chalybeella* BATES ナビハナカミキリ
10-lex. H.H.
19. *Anoplodera excavata* BATES ミヤマクロハナカミキリ
11-lex. K.T.
20. *Brachyleptura pyrrha* BATES ヒメアカハナカミキリ
11-2exs. K.T. ウツギ"
21. *Marthaleptura scotodes* BATES ツヤケシハナカミキリ
11-lex. K.T.
22. *Strangalomorpha tenuis* SOLSKY アオバネノハナカミキリ
10-2exs. H.H., 11-10exs. K.T., lex. M.Y., クニナサワフタキ"
23. *Parastrangalis nymphula* BATES ニニフハナカミキリ
11-lex. M.Y. サワフタキ"
24. *Leptura aethiops dimorpha* BATES クロハナカミキリ
11-3exs. K.T., 2exs. M.Y. ウツギ"類
25. *Leptura arcuata tsumagurohana* OHBAYASHI ツマクロハナカミキリ
11-lex. M.Y. ナナカマド"
26. *Pedostrangalia dentatipennis* PIC カタキハナカミキリ
11-lex. H.H., 2exs. M.Y., lex. H.M., 12-lex. K.T. ヤブデマリ
27. *Allotraeus sphaerioninus* BATES トビイロカミキリ
12-lex. K.T. クニナサワフタキ"花上
28. *Leontium viride* THOMSON ミドリカミキリ
10-lex. K.T., 12-lex. K.T.
29. *Palaeocallidium rufipenne* MOTSCHULSKY ヒメスギ"カミキリ
11-4exs. K.T. 下葉ニネムネキ
30. *Clytus auripilis* BATES キネトラカミキリ
11-lex. H.M. 氷ノ山 越
31. *Epiclytus yokoyamai* KANO ヨコヤマトラカミキリ
11-lex. M.Y. 氷ノ山 越。ウリハタ"カエデ"(?)
32. *Chlorophorus japonicus* CHEVROLAT エグリトラカミキリ
10-lex. K.T., 11-lex. M.Y., lex. H.M., 12-lex. K.T.
33. *Demonax transilis* BATES トゲヒゲトラカミキリ
11-2exs. K.T., lex. M.Y., lex. H.M., lex. H.H., 12-lex. K.T.
34. *Grammographus notabilis* PASCOE キイロトラカミキリ
10-lex. K.T., 11-lex. M.Y. 薪。花上
35. *Anaglyptus matsushitai* HAYASHI マツシタトラカミキリ
10-2exs. H.H., 11-2exs. K.T., 2exs. H.M., lex. H.H.,
12-2exs. K.T. クニナサワフタキ"
36. *Paraclytus excultis* BATES シロトラカミキリ
10-lex. H.H., 11-lex. K.T., 2exs. H.M. ヤブデマリ
37. *Purpuricenus temmincki* GUERIN-MENEVILLE ベニカミキリ
11-lex. M.Y. ウツギ"類

38. *Dere thoracica* WHITE ホタルカミキリ
10-5exs. K.T., 11-lex. K.T., lex. M.Y., 2exs., H.M.
39. *Asaperda rufipes* BATES キクスイモドキカミキリ
10-10exs. K.T., lex. H.H. フシ
40. *Atimura japonica* BATES コブスジサビカミキリ
10-lex. K.T. 叩き網
41. *Pterolophia caudata* BATES トガリシロオビサビカミキリ
12-lex. K.T. クワネミサビ
42. *Pterolophia leiopodina* BATES ヒメナガサビカミキリ
10-3exs. K.T., 11-lex. K.T., lex. M.Y. クワ
43. *Pterolophia japonica* BREUNING エゾサビカミキリ.
11-lex. K.T. light
44. *Pterolophia zonata* BATES アトシロサビカミキリ
10-8exs. K.T., 11-3exs. K.T. クワ
45. *Pterolophia rigida* BATES アトモサビカミキリ
10-11exs. K.T., 11-3exs. M.Y., 3exs. K.T., 2exs. H.M.
46. *Mesosella simiola* BATES クワサビカミキリ
10-lex. K.T., 11-lex. K.T. クワネミサビ
47. *Uraecha bimaculata* THOMSON ヤハズカミキリ
11-lex. K.T. light
48. *Doiis divaricatus* BATES ドイカミキリ
11-lex. K.T., 2exs. M.Y., lex. H.H.
49. *Clytosemia pulchra* BATES シュウメイフロカミキリ
10-4exs. K.T., 11-lex. M.Y. オフルミ 不古木反
50. *Miccolamia verrucosa* BATES ナビコブカミキリ
11-lex. K.T. 頂
51. *Pareutetrappa simulans* BATES ニセシラホシカミキリ.
10-lex. H.H.
52. *Eutetrappa ocelata* BATES ヤソメカミキリ
11-lex. K.T. light
53. *Nupserpha marginella* BATES ハリグロリゴカミキリ
11-3exs. K.T. flying

氷ノ山より持ち帰り、枯木から脱出したカミキリ。

辻 啓介

1. *Exocentrus guttulatus* BATES シラオビゴマフケカミキリ
1972, V, 27 1 Male
2. *Anaesthetobrium luteipenne* PIC キバネアサゲカミキリ
1972, VII, 9-3exs.
17-lex.
VIII, 3-2exs. サワフタキより脱出
10-lex.

その他、アトモサビ、トガリシロオビサビ、キホシなども羽化した。

7月17日~22日 採集者 游摩

Prioninae 1コキリカキリ亜科

1. *Prionus insularis* 1コキリカキリ
Jul. 19 福定 (18) ナター

Disteniinae ホソカキリ亜科

2. *Distenia gracilis* ホソカキリ
Jul. 17 福定 (18) ナター

Lepturinae ハナカキリ亜科

3. *Pidonia debilis* 4本イロヒメハナカキリ
Jul. 18 水山越 (lex.) シウマ
4. *P. grallatrix* オオヒメハナカキリ
Jul. 18 水山越 (2ers.) シウマ
5. *Anaplodera misella* 4本ハナカキリ
Jul. 18 水山越 (2ers.) シウマ
Jul. 21 東尾根 (lex.) シウマ
6. *A. excavata* シマクワハナカキリ
Jul. 18 水山越 (2ers.) シウマ
Jul. 19 東尾根 (lex.) シウマ
7. *Brachyleptura pyrrha* ヒメカハナカキリ
Jul. 17 福定 (lex.) 飛翔中 (柔畑)
Jul. 19 東尾根 (2ers.) 17ウツキ
Jul. 20 鉢高原 (4ers.) 17ウツキ
Jul. 22 福定 (lex.) 17ウツキ
8. *Judolia cometes* マルカクハナカキリ
Jul. 18 水山越 (3ers.) 17ウツキ
Jul. 19 水山越 (lex.) 17ウツキ
Jul. 20 鉢高原 (2ers.) 17ウツキ
Jul. 21 水山越 (lex.) 17ウツキ
9. *Japanostrangalia dentatipennis* ヒゲシロハナカキリ
Jul. 18 水山越 (2ers.) シウマ
Jul. 19 水山越 (2ers.) シウマ
Jul. 20 鉢高原 (lex.) 17ウツキ
Jul. 21 水山越, 東尾根 (2ers.) シウマ, 17ウツキ

10. *Parastrangalis nymphula* ニンフハナカキリ
 Jul. 18 水, 山越 (4ex.) シウマ
 Jul. 20 鉢高原 (1ex.) ノウツキ
 Jul. 21 東尾根 (1ex.) ノウツキ
11. *P. shikokensis* タテジマハナカキリ
 Jul. 21 東尾根 (1ex.) ノウツキ
12. *Leptura ochraceofasciata* ヨツスレハナカキリ
 Jul. 17 福定 (3♀) ノウツキ
 Jul. 18 水, 山越 (1♂2♀) ノウツキ
 Jul. 19 東尾根 (1♂) ノウツキ
 Jul. 20 鉢高原 (1♂1♀) ノウツキ
13. *L. aethiops* subsp. *dimorpha* クロハナカキリ
 Jul. 18 福定 (1♀) 萩 萩中.
 ヲマツロ
14. *L. arcuata* ハナカキリ
 Jul. 18 水, 山越 (1♂1♀) ノウツキ
 Jul. 21 水, 山越 (2♂) ノウツキ
15. *Nakanea vicaria* 7ツスレハナカキリ
 Jul. 20 鉢高原 (1♀) ノウツキ
16. *Strangalia contracta* ハコネホソハナカキリ
 Jul. 18 水, 山越 (3♂3♀) シウマ
 Jul. 20 鉢高原 (1♂) ノウツキ
17. *S. hakonensis* ハコネホソハナカキリ
 Jul. 18 水, 山越 (3♂) シウマ
18. *S. hosohana* ホソハナカキリ
 Jul. 21 水, 山越 (1♀) シウマ
19. *Corennys sericata* キヌツヤハナカキリ
 Jul. 18 水, 山越 (2♂) ブナのミヅ枯れ
 Jul. 19 水, 山越 (1♂1♀) ブナのミヅ枯れ
 Jul. 21 水, 山越 (1♂) ブナのミヅ枯れ

Cerambycinae カミキリ亜科

20. *Allotraeus sphaerioninus* トビイロカミキリ
 Jul. 17 福定 (1♀) ナイター
21. *Stenygrinum quadrinotatus* ヨツボシカミキリ
 Jul. 18 福定 (1ex.) ナイター
 Jul. 19 福定 (1ex.) ナイター
22. *Stenhomalus taiwanus* タイワンノクカミキリ
 Jul. 17 福定 (2♂) ナイター
 Jul. 18 福定 (2♂) ナイター
 Jul. 21 福定 (2♂) ナイター
23. *Rosalia latesi* ルノボシカミキリ
 Jul. 20 鉢高原 (2♂1♀) 飛羽中, 新
 Jul. 21 水山越 (1♂) 新
 Jul. 22 水山越, 福定 (5♂4♀) 新
24. *Leontium viride* ミドリカミキリ
 Jul. 18 水山越 (1♀) 新
 Jul. 20 鉢高原 (2♂) 1777キ
25. *Xylotrechus emaciatu* ニイジマトラカミキリ
 Jul. 18 水山越 (2ex.) 新
 Jul. 20 鉢高原 (1ex.) 新
 Jul. 21 水山越 (1ex.) 新
26. *X. cuneipennis* ウスイロトラカミキリ
 Jul. 18 水山越 (2ex.) プアの空枝に
 Jul. 19 栗尾根, 水山越 (8ex.) プアの空枝に
 Jul. 20 鉢高原 (1ex.) 新
27. *Cyrtoclytus caproides* キスジトラカミキリ
 Jul. 17 福定 (2ex.) 1777キ
 Jul. 20 鉢高原 (1ex.) 1777キ
 Jul. 22 福定 (1ex.) 1777キ
28. *Chlorophorus japonicus* エグリトラカミキリ
 Jul. 17 福定 (2ex.) 1777キ
 Jul. 22 福定 (1ex.) 1777キ

29. *C. muscosus* フタオビニドリトラカミキリ

Jul. 17 福定 (lex.) 17ウツギ

Jul. 18 福定 (lex.) 17ウツギ

Jul. 22 福定 (lex.) 17ウツギ

30. *C. xeniscus* ホソトラカミキリ

Jul. 19 東尾根 (lex.) 17ウツギ

31. *Grammographus notabilis* キイロトラカミキリ

Jul. 17 福定 (lex.) 17ウツギ

Jul. 18 氷山越 (lex.) 17ウツギ

Jul. 20 鉢高原 (lex.) 17ウツギ

32. *Anaglyptus matsushitai* マツシタトラカミキリ

Jul. 20 鉢高原 (Sex.) 14ウツギ

Jul. 22 鉢高原 (Sex.) 17ウツギ

Lamiinae フトカミキリ 豆科

33. *Mesosa myops subsp. japonica* ゴマフカミキリ

Jul. 20 鉢高原 (1♀) 薪

34. *M. longipennis* ナカゴマフカミキリ

Jul. 18 氷山越 (1♂1♀) 薪

35. *M. similis* タラスジゴマフカミキリ

Jul. 18 氷山越 (1♀) ブナの枯枝

36. *M. hirsuta* カタシロゴマフカミキリ

Jul. 20 鉢高原 (1♂) 薪

37. *Asaperda rufipes* キクスイモドキカミキリ

Jul. 19 東尾根 (4exs.) ビーイング

38. *Sybra kuri* ワリヒカミキリ

Jul. 21 東尾根 (lex.) 27ウツギの枯枝のビーイング

39. *Pseudocalamobius japonicus* ドウホソカミキリ

Jul. 19 氷山越 (1♂) ビーイング

40. *Pterolophia caudata* トカシロオビヒカミキリ

Jul. 17 福定 (3♂) 7ウツギの枯枝, 薪, ナイフ

41. *P. leiopodina* ヒメナカガヒカミキリ (Jul. 17 福定 (lex.)

Jul. 18 氷山越 (lex.) ビーイング

Jul. 19 東尾根 (lex.) ビーイング

Jul. 22 福定 (lex.) 7ウツギ死部

42. *P. japonica* エゾサビカキリ
 Jul. 19 栗尾根 (2ers.) ビーレング
 Jul. 21 水山越 (2ers.) ビーレング
43. *P. zonata* アトジロサビカキリ
 Jul. 17 福定 (lex.) クワの枯木
44. *P. rigida* アトモンサビカキリ
 Jul. 17 福定 (2ers.) 薪
 Jul. 18 水山越 (2ers.) 薪
 Jul. 19 水山越 (lex.) 薪
45. *Psacotha hilaris* キホシカキリ
 Jul. 17 福定 (2合) クワの枯木
46. *Anoplophora malasiaca* コマダラカキリ
 Jul. 20 福定 (1合) 鹿野羽中
47. *Uraecha bimaculata* ヤハズカキリ
 Jul. 17 福定 (1合2号) ナター, 葉上
 Jul. 18 水山越 (1合1号) 薪
 Jul. 20 鉢高原 (1号) 薪
48. *Monochamus subfasciatus* ヒメヒゲナガカキリ
 Jul. 18 水山越 (1合1号) 薪
49. *Acalolepta fraudatorix* ヒロウトカキリ
 Jul. 17 福定 (2号) ナター
 Jul. 20 福定 (1合) ナター
50. *Olenecamptus clarus* ムネホシロカキリ
 Jul. 21 福定 (1合) ナター
51. *Cylindilla grisescens* ハイロツツクビカキリ
 Jul. 19 栗尾根 (lex.) ビーレング (ナマダクダ)
 Jul. 21 栗尾根 (2ers.) ビーレング (ナマダクダ)
52. *Terinaea atrofusca* クワイロ4ビ4アカカキリ
 Jul. 21 栗尾根 (lex.) ビーレング
53. *Doius divaricatus* ドイカキリ
 Jul. 19 栗尾根, 水山越 (2ers.) ビーレング
 Jul. 21 水山越 (lex.) ビーレング

54. *Rhopaloscelis bifasciatus* フタヒアラゲカキ
 Jul. 19 氷山越 (lex.) ビーティンゴ (ヤクワルシ)
 Jul. 21 栗尾根 (3exs.) ビーティンゴ
55. *Miccolomia verrucosa* 4ヒコブカキ
 Jul. 21 栗尾根 (lex.) ビーティンゴ (マンヤフ)
56. *Sybrodiboma subfasciata* シロヒ4ヒカキ
 Jul. 19 栗尾根 (lex.) ビーティンゴ
 Jul. 21 栗尾根 (6exs.) ビーティンゴ (ミスナア, 他)
57. *Graphidessa venata* 7モ1スモンサビカキ
 Jul. 21 氷山越 (lex.) ビーティンゴ (トクノキ)
58. *Eryssamena saepardina* トクノカキ
 Jul. 21 須賀山 (1♀) ビーティンゴ
59. *Leiopus stillabus* コマクヲモエトカキ
 Jul. 21 須賀山 (1♂) ブナノ枯枝F)
60. *Exocentrus galloisi* ガコアケシカキ
 Jul. 19 栗尾根 (lex.) ビーティンゴ
61. E. *testudineus* キコウモンケシカキ
 Jul. 19 氷山越 (3exs.) ビーティンゴ (ヤクワルシ)
 Jul. 21 氷山越 (3exs.) ビーティンゴ (ヤクワルシ)
62. E. *guttulatus* シラオビコマアケシカキ
 Jul. 17 福定 (3exs.) クワの枯枝, ナター
63. *Menesia sulphurata* キモンカキ
 Jul. 17 福定 (lex.) ナター
 Jul. 20 氷山越 (lex.) 照和州中
64. *Parentetrapha simulans* ニセシラホレカキ
 Jul. 18 氷山越 (5exs.) 照和州中, ヤクワルの葉上
 Jul. 19 栗尾根, 氷山越 (3exs.) 照和州中, ヤクワルの葉上
 Jul. 21 氷山越 (lex.) 照和州中
65. *Paraglenea fortunei* ラミカキ
 Jul. 22 福定 (1♂) 照和州中

66. *Eutotrapha chrysochloris* ハンアオカミキリ
 Jul. 18 福定 (lex.) ナイター
 Jul. 17 福定 (lex.) 飛翔中
 Jul. 20 福定 (lex.) 飛翔中
 Jul. 21 福定 (lex.) ナイター
67. *Glenea relicta* シラホシカミキリ
 Jul. 18 水山越 (2ex.) 飛翔中
68. *G. centroguttata* イッレキモンカミキリ
 Jul. 17 福定 (3819) クワツ樹上を飛翔
 Jul. 20 福定 (18) クワツ樹上を飛翔
69. *Nupserha marginella* イワゴロリゴカミキリ
 Jul. 18 水山越 (2ex.) 飛翔中
 Jul. 19 水山越 (2^{lex.}) 飛翔中
70. *Oberea hebescens* ヒメリンゴカミキリ
 Jul. 18 水山越 (3ex.) 飛翔中
 Jul. 19 水山越 (3ex.) 飛翔中
 Jul. 21 水山越 (lex.) 飛翔中
71. *Epiglenea comes* ヨフキボシカミキリ
 Jul. 21 水山越 (lex.) 飛翔中.

目撃種.

- (1) *Psephactus remiger* コバネカミキリ 14 福定
- *Pidonia* sp. ヨコモンヒメハカミキリ? 18 水山越
- *Pidonia miwai* ミワヒメハカミキリ 19 水山越

短報 スネケヅカヒロコバネカミキリ 余部に産す 辻 啓介

本種が兵庫県に産するといふ確実な報告は従来15から20年、東京農大 窪木幹夫氏のゴ好意により昆虫学教室に下記ラベル標本が1頭保存されていることを知った。Amarube, Japan 21. VII. 1951

N. Hirata Det. T. Mitono

産地は余部で、採集者は平田信夫氏と思ふ。本報告に同じゴ好意を以て子わり。飛越を許した三戸野氏、東京農大 渡辺先生と窪木氏に厚くお礼申し上げる

顧内・世話人名簿

	氏名		住所
顧内	奥谷 禎一	〒665	宝塚市川面字南池田 8の8
世話人	畑中 熙	〒676	高砂市曾根町 2639 3-303
	高橋 寿郎	〒652	神戸市兵庫区氷室町 1の44
	辻 啓介	〒160	東京都新宿区西大久保 4の170 西大久保住宅 WA99
	湯浅 浩史	〒157	東京都世田谷区祖師谷 3の24の7 ひかり荘
	遊磨 正秀	〒668	西宮市塩瀬町生瀬 1188の52
	山本 広一	〒675-13	小野市下末住町 993

編集後記

誌名のキバリハムシは兵庫県北に分布している美しい大型のハムシに名を借りた。因に湯浅浩史氏の力作です。

創刊号はカミキリ特集号に於いては、今後はもっと各面の報文を期待します。また兵庫県内の昆虫団体(昆虫雑談)を御存知の方は御教示下さい。連絡をとりたいと思っております。短報もどしどしお寄せ下さい。1972, 1973年の会費をよろしくお願ひします。

昭和47年12月24日発行

編集者

辻 啓介

発行者

兵庫昆虫同好会

事務所

東京都新宿区西大久保 4の170

西大久保住宅 WA99 辻 啓

Tel 03-209-5649

きべりほむし 第1巻第1,2号

目次

創刊にあたり	辻 啓介	1
自然保護と昆虫採集	湯浅 浩史	3
三皇山のカミキリムシ	畑中 照	7
1972年度氷ノ山カミキリムシ採集記録	辻 啓介	27
	辻磨 正秀	
	畑中 照	
	森脇 久芳	
短報 氷ノ山の甲虫数種について	辻 啓介	26
スネケガヒロコバナガミリ 余部産	辻 啓介	39
文献紹介		2
兵庫昆虫同好会規約		0
投稿規約		0
顧内・世話人名簿		40